

生命工学科 アドミッション・ポリシー

生命工学科は、「バイオ・健康・医療・食品」分野で活躍できる技術者・研究者を育成するため、生命科学履修モデルと医工学履修モデル、および臨床工学技士養成コースを用意しています。そこで、

1. 遺伝子・細胞・臓器などのライフサイエンスの知識を身に付け、生命を探究することで医療や生活の向上に役立ちたい人
2. 生物・材料・機械・電子などの理工学の知識を身に付け、診断機器やヘルスケア機器、人工臓器、再生医療などの分野で活動したい人
3. 医学・臨床工学などの知識と技術を身につけ、臨床工学技士として医療分野で貢献したい人など、医療・健康産業やバイオ産業、医療現場で活躍したい人の入学を歓迎します。

求める人物像

1. 生命の仕組みを探究したい人、それらをものづくりに応用したい人、あるいは病気の治療に活かしたい人
2. 実験およびその結果について考えることが好きな人
3. 情熱と倫理観を持って自分自身を向上できる人

生命工学科に入学するまでに、以下に記した能力を身に付けておくことを求めます。

入学前に学習しておくことが期待される内容

1. 数学は、工学の基礎や生命工学に関する専門分野を学ぶための基盤となる「数学Ⅰ」「数学A」に加え、「数学Ⅱ」「数学B」を学習しておくことが望ましい。また、問題解答過程を通して、定理・公式の体系的理解、数学的思考、論理的説明を養っておくこと
2. 理科は、生命科学や医工学に関する専門分野を学ぶために、「化学基礎」「物理基礎」「生物基礎」に加え、「化学」「物理」「生物」を学習しておくことが望ましい。また、生命現象や科学技術に興味をもち、科学的に理解を深め、探求する姿勢を養っておくこと
3. 英語は、読解力・基本的な英作文・英会話能力を身に付けておくこと
4. 国語は、自らの考えや意見を相手に伝える論理的な文章力や表現力を身に付けておくこと